

ホソバムカシヨモギ

Erigeron acer L. var. *linearifolius* (Koidz.) Kitam.
キク科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

日本の固有種で本県では稀である。

分 布

本州、四国に分布する。県内では大野市に分布。

種の特徴

ムカシヨモギの一変種。下部の葉は線状披針形、中部の葉は線形。総苞は長さ 6 cm、片は粉状の細毛がある。

生育を脅かす要因

もともと個体数が少なく、生育環境の変化は県域での絶滅に直結する。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、加藤雅啓・海老原淳（2011）、北村四郎ほか（1957）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

ミヤコアザミ

Saussurea maximowiczii Herder
キク科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内では生育地、個体数ともに少ない。

分 布

本州～九州に分布する。県内では大野市、勝山市。

種の特徴

山地の森林の林縁や草原に生える。茎は高さ 50 ～ 150 cm。
茎葉は互生、長楕円形、長さ 10 ～ 30 cm、羽状分裂。頭花は紅紫色、総苞は長さ 10 ～ 14 mm。片は 8 列。

生育を脅かす要因

登山道の整備等による生育環境の改変。

参考文献 佐竹義輔ほか（1981）、畔上能力ほか（2013）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	